

平成30年度「安曇野市協働のまちづくり講演会」

「協働」の基本的な考え方、実践事例を共有しました

協働のまちづくりは、市民の皆さんがまちづくりに関心をもって「自分が出来ることに取り組もう！」という意識を高めてもらうところから始まります。12月15日（土）安曇野市役所本庁舎で「協働」について考える機会として講演会を開催し、約100名が参加しました。

◆基調講演 「みんなが主役ではじまる 協働のまちづくり」



松本大学総合経営学部木村晴壽（はるひさ）教授から基調講演がありました。

今後のまちづくりでは、自分でできることは自分で行う（自助）、助け合えばできることは助け合って行う（共助）、行政は自助・共助が成り立つようなサポートをする（公助）の三助について事例を交えた解説がありました。さらに、三助がバランスよく効果的に力を発揮する仕組みの構築が重要であるとのことでした。

様々なデータや防災に関する事例等を紹介しながら、協働のまちづくりとは何か、なぜ協働のまちづくりが求められているのかについて分かり易く説明があり、参加した方から「協働についての自分なりの考えを深める良い機会になった」との感想がありました。

◆協働実践事例発表 「地域との協働が生み出す新たな可能性」

■ NPO法人アルウィズ デイホーム棟

「地域との協働が生み出す新たな協働」と題して小澤悠維事務局長から事例の報告がありました。

法人としてのミッションや理念、あるいは協働のまちづくりとは何か、地域共生社会の実現など社会的環境も踏まえて、アルウィズの事業のあり方を深く追及したそうです。その結果、地域に根ざした事業所を目指し、事業所として地域の行事に積極的に参加するようにしたそうです。行事に参加することによって、支援を受ける側と思われていた方も支え手に回れる可能性が広がる新しい協働のあり方を見つけたとまとめていました。

■ 安曇野市立穂高東中学校

赤羽利樹教頭先生から「地域と連携した防災訓練」について報告がありました。

学校で実施してきた防災訓練は全て受け身の訓練で、自ら気づき、判断し、行動する「当事者意識」を育てる観点では課題があったそうです。

災害発生の際、第一避難所に指定されている地域の公民館等での訓練を検討し、平成29年度から実施したそうです。訓練では避難経路や誘導方法にかかわる知識を習得し、適切な判断と行動により、自分や家族、近所の被支援者が安全に避難できるようにするなど当事者意識を持つようになり、

『私が助ける人にならなくては』と語る生徒もいたそうです。

「地域の防災リーダーとなることを期待している」という地域の思いと学校の教育的観点からの狙いを具現する防災訓練になったと結んでいました。





レポート

松本地域タウンミーティング2018

■ シニアが様々なボランティア活動に活躍しています

12月11日(火) ■場所 安曇野市豊科公民館ホール
■主催 (公財)長野県長寿社会開発センター松本支部
長野県松本保健福祉事務所

長野県シニア大学の41期生、市民を対象に、社会参加活動のきっかけをつかんで、地域に貢献した体験を報告するタウンミーティングが開催されました。

地域でボランティア活動に取り組んでいる3団体の報告と41期生のボランティア活動2事例の報告と意見交換・交流会がありました。

41期生の皆さんはA組12チーム、B組11チームの23チームに分かれてボランティア活動に取り組みました。

A組の「あすなろファイブ」チームは安曇野市豊科高家児童館を訪問した事例を報告しました。当日は地域の行事と重なり参加者は1名でしたが、その子を対象に予定した内容(紙芝居、絵本読み聞かせ、折り紙、そうきん縫いなど)を全て実施することが出来たそうです。たった一人を相手にどうなるかと不安がありましたが、内容は良く伝わり、できた作品も素晴らしく、充実感と達成感が得られたと取り組みの手応えを語っていました。

B組の「こども食堂お手伝いおばさん」チームは塩尻市の子ども食堂で、不慣れな環境での調理となった苦労話と、食事をしながら子ども達と楽しく交流できたことを生き活きと報告しました。

報告した方々、参加の皆様がそれぞれ社会貢献に意欲的に取り組んでいる姿は、少子高齢化社会の中でのシニアのあり方、役割を物語っていました。

(協働コーディネーター 今泉 一)



平成30年度第2回環カフェ

■ 「信州環境カレッジ」事業説明・補助金活用事例

12月18日(火) ■場所 安曇野市役所本庁舎
■主催 安曇野環境市民ネットワーク



『環カフェ』は年に数回開催され、「安曇野環境市民ネットワーク」の加入団体が基本的に講師を務め、環境に関わる様々なテーマを理解し深めあう講座です。

今回は、長野県が昨年8月に始めた「信州環境カレッジ^{*}」事業について、特別に県環境部環境政策課松井博係長を迎え、詳しい話を聞きました。

この事業は、環境に関する県民の意識を拡大し、環境保全に対する意識を深め、人材の育成を図ることを目的に展開されています。

(※ 信州環境カレッジの詳細は市民生活部環境課までお問合せ下さい。)

団体が、自分たちの企画している環境に関わる講座を「信州環境カレッジ」に登録することにより、情報発信や補助金などの様々な助成を受けられるというものです。補助金にはスタッフ人件費も含むことができるという、今までになかった大きなメリットに参加者から「いいねー」と声が上がっていました。

この制度を利用した「NPO 法人森倶楽部 21」の永田千恵子さんが事例発表し、まだ登録団体も少ないことからイベントを周知する面では大きな成果はなかったものの、登録・申請手続きは面倒でなく、人件費が助成されたことでとても活動がしやすかったと話していました。

県では多くの登録を呼びかけています。

(市民活動サポーター 磯野 康子)

こんな活動をしています

■ 一般社団法人 全国心臓病の子どもを守る会 長野県支部

心臓病の子どもを持つ親と、患者本人のための会です。心臓病児者がより生活しやすい世の中になるよう活動しています。同じ苦しみをもつ家族・患者同士で交流を深め、レクリエーションを楽しんだり、先天性心疾患に関する治療・療養・学業・進学・就職・仕事・結婚・生活全般などの問題について話し合ったり、講演会・勉強会を開催しています。



また、医療制度の改善と社会保障の拡充のために国会請願などの活動もしています。

長野県には地区ごと（北信・東信・中信・南信）に支部があり、支部を単位として事業が展開されています。安曇野市が属する中信支部では、県立こども病院を会場として月1回「ピアカウンセリング※・はあとの日」を開催しています。

役員の小岩井順子さんはインタビューに答えて、「活動が広範にわたるので、大勢の方々のご協力をお願いしたい」と語っていました。

(協働コーディネーター 花岡 伸泰)

(※ 同じ立場にある仲間どうしによって行われるカウンセリング。)

◆ 新規登録団体紹介 ◆

グループ HIYOKO 安曇野支部



「情報技術を活用し、地域の誰もが生き生きと暮らせる社会をつくる」を目標に活動しています。

区（自治会）や地域での市民活動を周知し、仲間を増や

して活動を充実するためには、情報の蓄積、活用が不可欠です。

活動を支える事務局などの部門では、資料作成、チラシ作成、広報作成、会計業務など多岐にわたる業務を担当し、IT技術（パソコン・インターネット活用など）を使って進めているのではないのでしょうか。

そんな業務の中で、困った時、手助けが必要になった時、お気軽にお声をおかけ下さい。皆様の活動がより効率的、効果的に展開できるようにお手伝い致します。

講座開催や個別相談に応じながら地域の皆様と交流を図り、業務支援を通してまちづくりに貢献します。

代表者	白澤 美由紀
連絡者	今泉 一
住所	〒 399-8205 安曇野市豊科5234-24
電話	0263-73-2652
E-mail	hajime.i@triton.ocn.ne.jp

イベント情報

▶ くるりん講座

- 日 時 2月23日(土) 午前10時から11時30分
- 場 所 安曇野市市民活動サポートセンター「くるりん広場」
- 内 容 明科いいまちつくろうかい!! 活動について
講師 明科いいまちつくろうかい!! 代表 内川 勝治 さん
- 申 込 事前申込不要
- 参 加 費 無料
- 主 催 安曇野市市民活動サポートセンター
- 問 合 せ 安曇野市市民活動サポートセンター TEL&FAX 82-1922

▶ つながりひろがる地域づくり事業成果報告会

- 日 時 3月2日(土) 午後2時から4時
- 場 所 安曇野市役所本庁舎 4階大会議室
- 内 容 つながりひろがる地域づくり事業成果発表、意見交換など
- 申 込 事前申込不要
- 参 加 費 無料
- 問 合 せ 地域づくり課まちづくり推進係 電話71-2494

◆ 長野県シニア大学平成31年度学生募集

- ▶ 募集期間 一般コース：平成31年2月1日(金)～3月15日(金)
専門コース：平成31年2月1日(金)～2月28日(金)
- ▶ 入学資格 おおむね50歳以上の県内在住の方

一般コース

- 募集人員 1,200人
- 学習期間 2年間
- 学習内容
 - ・ 教養講座
 - ・ 実技・選択講座
 - ・ 社会活動講座
- 授業料 年額10,000円

専門コース

- 募集人員 30人
- 学習期間 1年間
- 学習内容
 - ・ ライフデザイン(創造的な生き方)
 - ・ コミュニティデザイン(地域創造)
 - ・ ビジネスデザイン(社会的起業)
- 授業料 年額26,000円

▶ 問 合 せ

長野県シニア大学本部(公益財団法人 長野県長寿社会開発センター)
 TEL:026-226-3741 FAX:026-226-8327
 URL: <http://www.nicesenior.or.jp/daigaku/index.html>
 ホームページから学生募集案内をダウンロードできます



安曇野市市民活動サポートセンター特別相談日(要予約) [市民活動のイロハ、NPOの立ち上げ等に関する内容]
 平成31年2月5日(火)、15日(金)、25日(月) 毎月5のつく開館日
 (上記以外にも随時受付けますが、事前にご連絡いただくと助かります。電話82-1922)

安曇野市市民活動サポートセンター

開館時間 午前9時～午後5時
 休館日 毎週日曜日
 年末年始 12月29日～1月3日
 住所 〒399-8303 安曇野市穂高 6658 番地
 電話/FAX 0263-82-1922
 E-mail azumino-skc@bz03.plala.or.jp
 URL <http://azumino-skc.net/>

